

令和7年3月25日

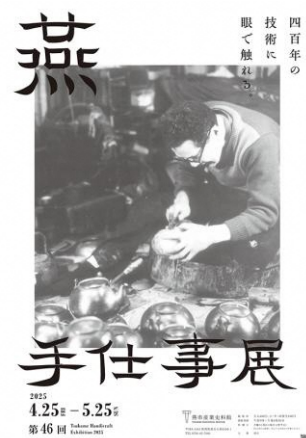
燕市産業史料館「第46回 燕手仕事展」を開催

－新たにオープンするミュージアムショップで展示販売も行います－

燕市は、1973（昭和48）年に燕市産業史料館が開館してから続く歴史ある展覧会である「燕手仕事展」を、4月25日から開催します。燕は江戸時代から続く金属加工産地として高い技術を誇り、その技術は現在も職人によって継承されています。期間中は、若手から熟練に至るまで、鋳起銅器や煙管、彫金作品といった職人の手仕事による作品や、「佐渡島の金山」世界遺産登録を記念して「金」をテーマに制作された作品が並びます。また、新たにオープンするミュージアムショップでは、この「燕手仕事展」と連動した職人作品の展示販売も予定しています。

【「第46回 燕手仕事展」の概要】

- 1.期 間：4月25日（金）～5月25日（日）
- 2.時 間：午前9時～午後4時30分
休館日…月曜日（祝日の場合は翌平日）
※4月28日は開館し、代わりに4月30日が休館
- 3.会 場：燕市産業史料館 別館 企画展示室
（大曲4330-1）
- 4.入館料：大人 400円、小・中・高校生 100円
※市内小中学生と付き添いの保護者1人は、
ミュージアムパスポート提示で土・日・祝日無料
- 5.内 容：燕にゆかりのある職人による鋳起銅器や煙管、彫金作品の展示
- 6.展示数：約30点
- 7.作品解説会
・日 時…5月11日（日）午後2時～3時
・会 場…燕市産業史料館 別館 企画展示室
・解説者…出展者（玉川達士氏、蓑輪朋和氏）
- 8.その他：館内ミュージアムショップでは職人の作品を展示販売します。



▲企画展の詳細



本件についてのお問い合わせ先
燕市産業史料館：桑原
電話：0256-63-7666（直通）